

第 439 回 6 月度例会

令和 6 年 6 月 6 日(木) 於 京都パルスプラザ

13:00 開 会 藤田 理事

会長挨拶 大窪 会長

講 演 「防災セミナーと簡単な救急法について学ぶ」

講師 日本赤十字社 京都支部 様

■ 歴史・沿革

日本赤十字社は、1877（明治 10）年の西南戦争のさなかに設立された「博愛社」という救護団体が前身です。日本政府のジュネーブ条約（赤十字条約）加入翌年の 1887（明治 20）年、博愛社は日本赤十字社に改称。世界で 19 番目の赤十字社として正式に認められました。

■ 防災セミナーについて

東日本大震災等過去の災害の教訓を踏まえ、将来、発生が予測されている南海トラフ地震、首都直下地震等の大規模災害から、人々のいのちを守るためには、地域コミュニティにおける「自助」と「共助」の力を高める防災教育が極めて重要となっています。

あなたの街で災害が発生したら予想される被害や救助活動、避難生活などの課題を具体的にイメージしながら、命を守るさまざまな方法を地域に密着した形で学ぶのが赤十字防災セミナーです。

■ 日本赤十字社は献血や病院のほかにこんな活動をしています

災害発生時における医療救護活動はもちろん、日頃から災害に備えるための訓練や救援物資の備蓄、防災・減災の啓発活動等を行なっています。

また、いざという時、いのちを守れる人がひとりでも増えるように救急法の講習会も全国で実施しています。

さらには、赤十字理念に基づいたボランティアを組織したり、学校教育の中で世界の平和と人類の福祉に貢献できるよう子どもたちの心を育む活動を行なったりしています。

国外に目を向ければ、赤十字の世界的なネットワークを駆使し、海外で発生した大規模災害等における救援活動やさまざまな開発協力事業を展開しています。

ほかにも社会福祉施設の運営や看護師の育成にも力を入れています。



日本赤十字社
Japanese Red Cross Society

人間を救うのは、人間だ。

第59期 春季総会 令和6年4月6日(土) 於 料理旅館 花楽

花楽にて田原理事の司会で開会いたしました。大窪会長の挨拶に続き、来賓の京都信用金庫理事 個人金融本部長兼洛東エリア本部長 伴龍太様のご紹介とご挨拶をいただきました。山本理事より乾杯のご発声をいただき、春らしいお食事をいただきながらご歓談となりました。途中、みなさまにビンゴゲームに楽しくご参加いただき、境理事より締のご挨拶にて和やかに閉会いたしました。



京都信用金庫 理事
個人金融本部長
兼 洛東エリア本部長
伴 龍太 様

出席状況

会員総数 40 社 (賛助会員 10 社)
出席社数 25 社 出席率 62.5%

お知らせ

6月1日付にて『株式会社ジャパンナビゲイト』様が
『株式会社ナナハライズ』様に社名変更されました。

第440回 8月度例会のご案内

日 時 令和6年8月8日(木) 12時より御食事
テーマ 「大阪・関西万博における人流・物流リスクへの備えとは」
講 師 ミネルヴァベリタス株式会社 代表取締役 松井 裕一朗 様
場 所 京都信用金庫 伏見支店 2階
※ 京都商工会議所様と共催で経営改善講習会として行います